



## 世界の料理が学校の給食に！

5月16日、市内の幼稚園と小・中学校の給食に万博献立が提供されました。これは、現在開催されている大阪・関西万博にちなみ、参加国の料理が給食のメニューとして出されるもので、4～10月の間で毎月1～4回行われます。

5月は、インドの献立として、タンドリーチキンやひよこ豆のスープなどが提供されました。子どもたちは、普段なかなか食べる機会のない外国の料理にワクワクしながら、美味しそうに食べていました。



大阪・関西万博公式  
キャラクターミャクミャク  
©Expo 2025



▲当日の給食

### 喜志小学校



### 久野喜台小学校



## 被災地の復興を願って

6月上旬に、市内の小学校の教育田で、「奇跡の復興米」の田植えが行われました。

これは、東日本大震災の被災地、岩手県大槌町で津波に負けず穂をつけた稲にルーツをもつ苗を、J A大阪南をはじめ、地元の皆さんが協力して栽培したもので、今年で12年目を迎えました。今年も小学生たちが泥に足を取られながらも、一生懸命に苗を植えていました。

久野喜台小学校では恒例の  
「どろリンピック」も開催







### ～親子で気軽に聴いて～子育て応援コンサート

6月7日、すばるホールで、子育て応援コンサートが開催されました。これは子育て支援活動として『胎児の時から子育てを！』をテーマに、本市の民生委員児童委員協議会が中心となり、毎年6月に開催されているもので、今年で16回目となります。

当日は、プロ奏者によるクラシック音楽の演奏や市内で活動している合唱団などの出演がありました。参加者は、親子で一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりと、思い思いに音楽を楽しんでいました。



### アットホームな認可保育施設がオープン！

5月1日、家庭的保育事業所「おうちのような保育園てくてく」（向陽台五丁目7の20）がオープンしました。同施設は、0～2歳児を対象とする最大で5人までという少人数制が特徴の認可保育施設です。

子どもたちはアットホームな雰囲気の中で、保育士さんとのびのび過ごしていました。

### 楽しくファミリーウォーキング！

5月18日、市スポーツ推進委員協議会・市レクリエーション協会主催による、ライフ・チャレンジ・ザ・ウォークが実施され、計247人の参加がありました。

今回は、喜志西小学校を発着点として、3km、7kmのコースが用意され、たくさんの参加者が、それぞれのペースでウォーキングやゲームを楽しんでいました。